

# シンポジウム「精神医学の哲学」

参加お申し込み: <https://goo.gl/forms/PUYsEm5V0IouQhae2>

2017年3月5日（日）  
東京大学駒場Iキャンパス  
18号館ホール

シリーズ「精神医学の哲学」（東京大学出版会、全3巻）  
石原孝二・信原幸弘・糸川昌成編『精神医学の科学と哲学』  
鈴木晃仁・北中淳子編『精神医学の歴史と人類学』  
石原孝二・河野哲也・向谷地生良編『精神医学と当事者』  
東京大学出版会HP <http://www.utp.or.jp/series/philpsyc.html>

## 精神医学の科学と哲学 1

- 9:30-9:50 石原孝二（東京大学）精神医学の科学と哲学  
9:50-10:10 信原幸弘（東京大学）思考吹入と所有者性  
10:10-10:30 宮園健吾（広島大学）妄想の形成と維持  
10:30-10:50 討論

## 精神医学の科学と哲学 2

- 11:00-11:20 井原裕（獨協医科大学）精神医学と疾患喧伝  
11:20-11:40 村井俊哉（京都大学）  
生物・心理・社会モデルの折衷主義を超えて  
11:40-12:00 糸川昌成（東京都医学総合研究所/東京大学）  
症候群としての統合失調症  
12:00-12:30 討論  
12:30-13:30 昼食※

## 精神医学の歴史と人類学

- 13:30-13:50 黒木俊秀（九州大学）  
ポストモノアミン時代の精神薬理学  
13:50-14:10 北中淳子（慶應義塾大学）/高林陽展（清泉女子大学）  
精神医学の歴史と人類学  
14:10-14:30 討論

## 精神医学と当事者

- 14:45-15:00 石原孝二（東京大学）精神医学と当事者  
15:00-15:20 山田理絵（東京大学）精神医療システムと家族  
15:20-15:40 大熊一夫 イタリアの精神保健改革  
15:50-16:10 熊谷晋一郎（東京大学）痛みと孤立  
16:10-16:30 綾屋紗月（東京大学）発達障害当事者研究  
16:30-17:30 討論・総合討議

※当日は日曜日のため、生協食堂や売店は閉まっています。飲食可能な部屋を別にご用意しますので、昼食を持参されることをお勧めします。

